

広島市で官民7団体が連携した交通事故防止啓発活動を実施

～反射材を用いた交通事故防止を呼び掛け～

日本損害保険協会中国支部委員会（委員長：藤井 竜太・東京海上日動火災保険株式会社 常務執行役員）は、1月27日（月）15時から、交通事故が多発している広島市の「広島市役所前交差点」で、広島市道路交通局道路管理課と当支部が取りまとめ役となり、スポーツチームを含む官民7団体が連携した交通事故防止啓発活動を実施しました。

当日は、参加者15人が、当協会が提供した「反射材付き啓発チラシ」等の配布物400部を歩行者や自転車運転者に手渡しして、反射材を用いた交通事故防止を呼び掛けました。

当支部では、引き続き、関係先と連携して、交通事故防止に関する活動に取り組んでまいります。

＜交通事故防止啓発活動に参加した団体＞

- ・ 広島市 道路交通局道路管理課
- ・ 広島市 中区地域起こし推進課
- ・ 広島県 環境県民局県民活動課
- ・ 日本郵便株式会社
- ・ マツダスカイアクティブズ広島（ラグビーチーム）
- ・ ヴィクトワール広島（自動車ロードレースチーム）
- ・ 日本損害保険協会 中国支部



啓発活動の様子 -1-



啓発活動の様子 -2-



啓発活動の様子 -3-



反射材付きチラシ等の配布物